MC324SHT_(00)_

空気より軽い12A・13Aガス用

家庭用

TOHO GAS

住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器

住宅用防災警報器 検定合格品
一般財団法人 日本ガス機器検査協会検査合格品

品名 **CF-B1**　型式名 **MC-324S**

取扱説明書　保証書付

- 住宅用火災（煙式）・ガス・CO警報器をお取り付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は住宅用火災（煙式）・ガス・CO警報器の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、下ページに保証書がついています。取扱説明書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、取扱店または、お近くの東邦ガスにお問い合わせください。
- 本警報器は、火災による煙を感知して警報を発するものです。火災の発生を未然に防止する装置ではなく、また、火災による損害を防止することを保障するものではありません。火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれやCOによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれやCOなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は火災による煙を感知して、警報を発するものです。換気扇等により煙が吸引され、煙感知部に煙が到達しない場合は、火災警報機能が働きません。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスやCOが到達しない場合は、ガス警報機能やCO警報機能が働きません。

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

- 必ず行う「必ず行う」事項を示しています。
- 禁止「分解禁止」事項を示しています。
- 火気厳禁「火気厳禁」事項を示しています。
- 禁止「一般的な禁止」事項を示しています。
- 水ぬれ禁止「水ぬれ禁止」事項を示しています。

⚠危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
火花などにより、爆発の恐れがあります。

ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。

マッチやライターなど、火気を使わないでください。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。

部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

CO警報音もしくは火災警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険が生じる恐れがあります。また、火災により生命に危険が生じる恐れがあります。

CO警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。

火災警報音が鳴り、消火が不可能なときは、避難してください。

部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

⚠警告

常に電源が入っていること（電源表示「⏻」点灯）を確認してください。
電源が入っていないと火災、ガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

設置後、5年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。
誤動作または正常に作動しない恐れがあります。
有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。

噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。(P.19～20参照)
- **警報器をポリ袋などで覆ってください。**
- **噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除いてください。**

誤作動の原因となります。

警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。
ショート・発煙・発火の恐れがあります。

分解や改造はしないでください。
故障の原因となります。

衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

警報器を廃棄する時以外は、専用リチウム電池を取り外さないでください。
火災、ガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

ガス検知部は、絶対にふさがないでください。
ガスもれまたはCOを検知しなくなります。

煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを噴霧しないでください。
点検ガスにフロンガスが含まれている場合、ガスセンサの故障の原因となります。

⚠注意

警報器の取り外し・取り付けを行うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。

取付位置を移動させないでください。
警報の遅れの原因となります。
取付位置を変える必要が生じたときは、取扱店ご相談ください。

警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。
警報の遅れの原因となります。

警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。
ラジオなどにノイズ（雑音）が入ることがあります。警報器から距離を離してお使いください。

この商品は、消防法で定められた自動火災報知設備には該当いたしませんので、それらの用途には使用できません。

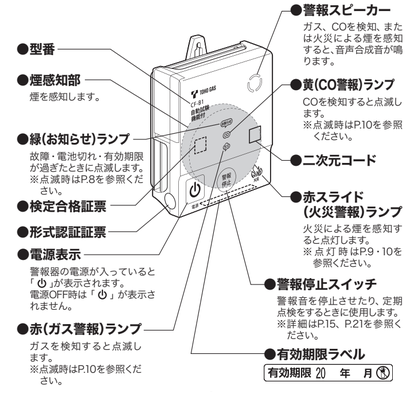
電源切れをそのままにしないでください。
正常に機能しないばかりでなく、電池が液もれする恐れがあります。

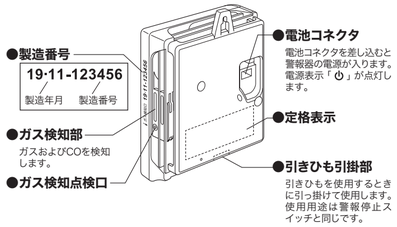
対象ガス

⚠注意

- この警報器は火災（火災等による煙）、都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）および燃焼排ガス中のCOを検知します。
- 都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）供給区域外ではお使いにならないでください。

各部のなまえとはたらき





■ランプのつきかたについて

取扱説明書中のランプの点灯、点滅は次のように動作します。

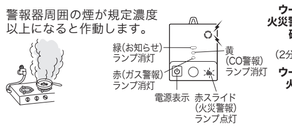
早い点滅	1秒ごとに2回点滅	1秒　点滅周期
点滅	1秒ごとに1回点滅	1秒　点滅周期
ゆっくり点滅	5秒ごとに1回点滅	5秒　点滅周期
故障点滅	10秒ごとに3回点滅	10秒　点滅周期
電池切れ点滅	10秒ごとに1回点滅	10秒　点滅周期
有効期限切れ点滅	10秒ごとに2回点滅	10秒　点滅周期

警報器のお知らせ機能について

火災による煙が発生したときは

P.9・10参照

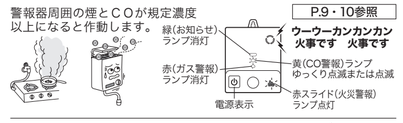
警報器周囲の煙が規定濃度以上になると作動します。



火災による煙と同時に不完全燃焼によるCOが発生したときは

P.9・10参照

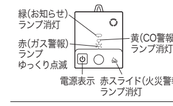
警報器周囲の煙とＣＯが規定濃度以上になると作動します。



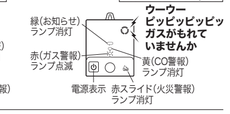
ガスがもれたときは

警報器周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

注意報　P.10参照



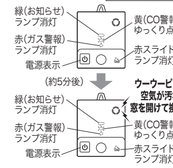
警報　P.11・12・14参照



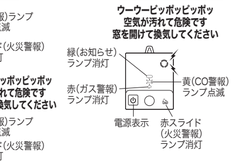
ガス機器の不完全燃焼によるCOが発生したときは

警報器周囲のCOが規定濃度以上になると作動します。
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。(低濃度が約5分間継続した場合も警報が作動します。)

注意報　P.10参照



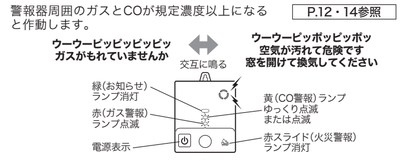
警報　P.12・14参照



ガスのもれとガス機器の不完全燃焼によるCOが同時に発生したときは

P.12・14参照

警報器周囲のガスとCOが規定濃度以上になると作動します。



保証書

商品名　住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器　　品名　CF−B1

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この保証書は、東邦ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料点検・無料取替えをお約束するものです。万一故障いたしましたときは、本書をご提示の上、お買い上げの取扱店、または東邦ガス修理受付ダイヤルにご連絡ください。

1．保証期間
（1）保証期間は、お取付け後5年間とし、警報器本体(専用電池含む)を対象とします。
なお、警報器本体の有効期限はお取付け後5年間です。
(保証期間終了年月(有効期限)は、機器本体ラベルに「西暦と月」で記入しております。)

2．点検の実施
（1）取扱説明書に基づいた使用状態で、誤作動等の異常が発生した場合には、点検いたしますのでご連絡ください。
（2）点検の結果、故障が認められた場合は、点検を無料として無料取替えいたします。

3．保証書の適用除外
保証期間内であっても、次の場合には、有料点検・有料取替えとなります。
（1）点検の結果、本製品に異常が認められない場合。
（2）取扱説明書に基づかないで使用して生じた故障または損傷。
（3）火災、凍結、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流・電圧・周波数・電磁波、犬・猫・ねずみ・鳥・くも昆虫等の動物による故障または損傷、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障または損傷。
（4）水や煮こぼれ等の液体による故障または損傷。
（5）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障または損傷。
（6）建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、筐体の色あせ等の経年変化、ご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
（7）当社の供給するガス以外や指定規格外の電気等を使用した場合の故障または損傷。
（8）本製品のお買上げ取扱店または当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障または損傷。
（9）お買い上げ後に、お客さまによる取付位置の移動、落下、衝撃等に起因した故障または損傷。
（10）お買い上げ後に、分解、改造等が行われた場合の故障または損傷（ただし、当社都合の場合は除く）。
（11）過度な頻度で警報器を点検したことにより電池が消耗した場合。
（12）調理の煙や湯気、ほこりなど、住環境による警報発生により電池が消耗した場合。
（13）本書にお取付け日、取扱店名・住所の記入捺印がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（14）本書のご提示がない場合。

4．お客さまへ(ご注意)
（1）本書をお受け取りになるときに、お取付け日、取扱店名・住所が記入捺印してあることを確認してください。
（2）本書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
（3）保証期間(有効期限)経過後は、新しい商品とお取替えください。
（4）本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
（5）無料点検・無料取替えやアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの取扱店、または東邦ガス修理受付ダイヤルにお問い合わせください。

お取付け年月　　年　　月

取扱店名　（店名）

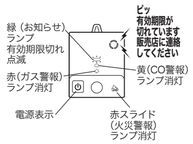
（住所）

（ＴＥＬ）

保証履行者　東邦ガス株式会社
〒456-8511　名古屋市熱田区桜田町19番18号
保証責任者　新コスモス電機株式会社
〒532-0036　大阪市淀川区三津屋中2-5-4

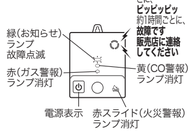
有効期限が過ぎたときは

有効期限を半年以上過ぎると緑(お知らせ)ランプが有効期限切れ点滅し、警報停止スイッチを約1秒間押すと、「ピッ　有効期限が切れています　販売店に連絡してください」が鳴ります。また、有効期限を半年以上過ぎて電源を再投入すると、30秒後に「正常です」が鳴らずに「有効期限が切れています　販売店に連絡してください」が鳴ります。
※取扱店までご連絡ください。

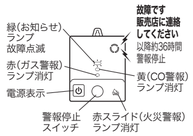


故障しているときは

故障が発生すると、「故障です　販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが故障点滅します。
その後に「ピッピッピッ」と約1分ごとに繰り返し鳴り、約1時間ごとに「故障です　販売店に連絡してください」が鳴ります。
それ以降も同じ警報を繰り返します。

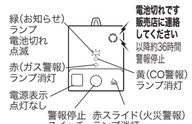


ただし、警報停止スイッチを約1秒間押すと「故障です　販売店に連絡してください」が鳴り、警報が停止します。
緑(お知らせ)ランプの故障点滅は止まりません。
※取扱店までご連絡ください。
※警報音停止時に、警報停止スイッチを押すと「故障です　販売店に連絡してください」が鳴ります。
※約36時間を経過すると、再度故障警報音が鳴ります。



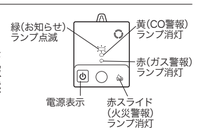
電池切れのときは

電池切れが発生すると、「電池切れです　販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが電池切れ点滅します。
その後に「ピッ」と約1分ごとに繰り返し鳴ります。
ただし、警報停止スイッチを押すと、「電池切れです　販売店に連絡してください」が1回鳴り、以降警報音は約36時間停止します。
緑(お知らせ)ランプの電池切れ点滅は止まりません。
※取扱店までご連絡ください。
※煙やガスおよびCOを検知した場合は、警報が可能であれば警報音を発します。
※約36時間の停止中に警報停止スイッチを押すと、電池切れの音声を発しますが、約36時間の一時停止の状態は リセットされません。
※約36時間を経過すると、再度「ピッ」音が鳴ります。

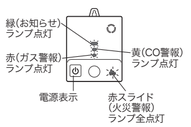


使用方法

1 電池コネクタを差し込む。
電源表示「⏻」が点灯し、緑(お知らせ)ランプが点滅し、警報器が監視状態に入る準備状態になります。

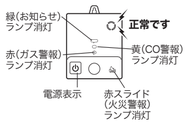


2 電源が入ってから約30秒後、ランプが全点灯した後、全消灯します。



3 「正常です」と鳴って監視状態に入ります。

〈警報器が故障している場合〉
「正常です」とは鳴らずに、P.8に記載の故障発生時の動作となります。
※取扱店までご連絡ください。



⚠危険

消火が不可能なときは、避難してください。

《お断わり》
- 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、赤(ガス警報)ランプおよび黄(CO警報)ランプの点滅の有無を確認してください。
※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるガス警報およびCO警報は発しません。
- 赤（ガス警報）ランプおよび黄（CO警報）ランプが点滅している場合は、P.11～P.14の処置を行ってください。

〈火災以外の煙などで火災警報を発しているとき〉
P.15の処置を行ってください。

1 火元の確認をしてください。

2 必要な消火手段をとってください。
119番への通報　　初期消火

天ぷら油から炎が出ているときは、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。メーターガス栓をあけるときは東邦ガスにご連絡ください。

警報器周囲の煙が規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤スライド(火災警報)ランプが消灯します。

2 赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅しているときの処置のしかた

1 ドアや窓を開けて換気してください。
しばらく換気を続けると、ランプは消灯します。

2 原因を確認してください。
もれたガス濃度がうすい場合に赤(ガス警報)ランプが点滅します。
ＣＯ濃度がうすい場合に黄(CO警報)ランプが点滅します。
室内の空気の汚れにも反応することがあります。(P.16参照)
※黄（CO警報）ランプのゆっくり点滅が約5分間継続すると、「ウーウー　ピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」と鳴りはじめます。

3 『ウーウーピッピッピッ ガスがもれていませんか』と鳴ったときの処置のしかた

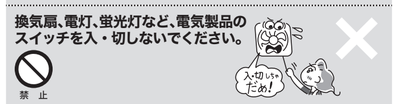
【赤(ガス警報)ランプが点滅】

⚠危険

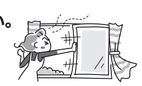
警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
火花などによる爆発の恐れがあります。

マッチやライターなど、火気を使わないでください。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。



1 ドアや窓を開けて換気してください。



2 ガス栓や器具栓を閉めてください。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやみます。
【赤(ガス警報)ランプ消灯】

4 ガスもれの原因を点検してください。
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

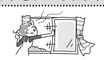
4 『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』と鳴ったときの処置のしかた

【黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅または点滅】

⚠危険

警報音が鳴ったら、
すぐに換気し、使用中のガス機器を止めてください。
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

1 ドアや窓を開けて換気してください。



2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉めてください。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

3 COがなくなれば、警報音が鳴りやみます。
【黄(CO警報)ランプ消灯】

5 『ウーウーピッピッピッ ガスがもれていませんか』と『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』が交互に鳴ったときの処置のしかた

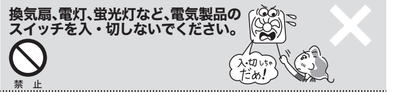
【赤(ガス警報)ランプが点滅と黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅または点滅】

⚠危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
火花などによる爆発やCO中毒の恐れがあります。

マッチやライターなど、火気を使わないでください。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。



1 ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやみます。
【赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプ消灯】

4 ガスもれやCO発生の原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

6 部屋の外から警報音に気づいたときの処置のしかた

⚠危険

警報音が鳴っている間は、
部屋の外から、すぐに入室しないでください。
・もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられます。
・CO濃度が濃くなっていることがあり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。
・火花などによる爆発やCO中毒の恐れがあります。

1 部屋に入らないでください。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

メーターガス栓をあけるときは東邦ガスにご連絡ください。

3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやみます。

4 部屋に入り、赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプの消灯を確認してください。

5 ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

6 ガスもれやCO発生の原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

7 処置をしても、警報音が鳴りやまないときの処置のしかた

ガスくさい場合（緊急）へ連絡する

●ガスくさい場合(緊急)の連絡先
・24時間365日受け付けています。
・ご連絡の際は、お名前・ご住所・お電話番号、ガスくさい状況をお伝えください。

お住まいの地域	電話番号
愛知県	(052) 872-9238
岐阜県	(058) 272-0088
三重県	(059) 224-0225

おねがい

●たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有料)
●ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。
●ガス機器の点検をお申し込みの場合は、東邦ガス修理受付ダイヤルまでご連絡ください。

8 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

ガスもれやCO以外の空気の汚れで、赤（ガス警報）ランプや黄（CO警報）ランプが点滅したり、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉

警報停止スイッチを押すと、
● ガス警報の警報音は5分間止めることができます。
● CO警報は、黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音は1回だけ5分間止めることができます。
※ 警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。

2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まります。

火災以外の煙で火災警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉

警報停止スイッチを押してください。警報音が止まります。
※ 警報器周囲の煙が規定濃度以下になっていない場合は、5分後に再び火災警報を発します。5分後に再警報してもスイッチを再度押すことで警報音を止めることができます。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。

2 警報器周囲の煙が規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみます。

警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

〈ガス警報・CO警報〉

● スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
● タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
● 芳香剤などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
● 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
● 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
● アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
● フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
● 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
● 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
● みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
● 可燃性のガスなどを使用していませんか。
● 長い間閉め切っている部屋に設置していませんか。建材などから発生する成分の作用によって、警報音が鳴りやすくなることがあります。

以下の場合は、ガスもれやCOで警報しており誤報ではありません。
● 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用した場合。
● ガスコンロの着火ミスがあった場合。
● 自動車の排気ガスが室内にこもった場合。
● 炭火や練炭を使用した場合。

〈火災警報〉

● 調理の煙や湯気などが警報器にかかっていませんか。
● 砂、ほこり、虫などが警報器の煙感知部に侵入していませんか。
● タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
● 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
● くん煙式、くん蒸式の殺虫剤が直接かかっていませんか。
● 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。

ランプ表示・音声出力の事象一覧表

電源表示	ランプ 緑(お知らせ)	ランプ 黄(CO警報)	ランプ 赤(ガス警報)	ランプ 赤スライド(火災警報)	音声内容	事象
⏻	○	○	○	○	なし	通常動作(監視中)
⏻	○	○	△	○	なし	ガス注意報
⏻	○	○	◎	○	ガス警報音声「ウーウー　ピッピッピッピッガスがもれていませんか」	ガス警報
⏻	○	△	○	○	なし	CO注意報
⏻	○	△または◎	○	○	CO警報音声「ウーウー　ピッポッピッポッ空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」	CO警報
⏻	○	△	△	○	なし	ガス注意報とCO注意報
⏻	○	△	◎	○	ガス警報音声「ウーウー　ピッピッピッピッガスがもれていませんか」	ガス警報とCO注意報
⏻	○	△または◎	△	○	CO警報音声「ウーウー　ピッポッピッポッ空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」	CO警報とガス注意報
⏻	○	△または◎	◎	○	ガス警報音声「ウーウー　ピッピッピッピッガスがもれていませんか」と、CO警報音声「ウーウー　ピッポッピッポッ空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」の交互音声	ガス警報とCO警報
⏻	3回/10秒点滅	○	○	○	故障警報音声「故障です　販売店に連絡してください」(約1時間ごと)「ピッピピッ」(約1分ごと)	故障警報(警報器が故障診断機能により故障と判断した状態)
⏻	2回/10秒点滅	○	○	○	有効期限切れ音声「ピッ　有効期限が切れています　販売店に連絡してください」※警報停止スイッチを押した場合	有効期限切れ(警報器の有効期限が半年以上過ぎた状態)
消灯	1回/10秒点滅	○	○	○	電池切れ警告音声「電池切れです　販売店に連絡してください」「ピッ」(約1分ごと)	電池切れ
⏻	○	○	○	●	火災警報音声「ウーウー　カンカンカン　火災警報器が作動しました　確認してください」2分後の音声「ウーウー　カンカンカン　火事です　火事です」	火災警報
⏻	○	○	△	●		火災警報とガス注意報
⏻	○	○	◎	●		火災警報とガス警報
⏻	○	△	○	●		火災警報とCO注意報
⏻	○	△	△	●		火災警報とガス注意報とCO注意報
⏻	○	△	◎	●		火災警報とガス警報とCO注意報
⏻	○	△または◎	○	●	火災警報音声「ウーウー　カンカンカン　火事です　火事です」	火災警報とCO警報
⏻	○	△または◎	△	●		火災警報とガス注意報とCO警報
⏻	○	△または◎	◎	●		火災警報とガス警報とCO警報

◎：点滅(1秒ごとに1回)　△：ゆっくり点滅(5秒ごとに1回)　○：消灯　●：点灯
※故障したときは、上記以外の表示音声を発する場合があります。この場合、取扱店にご連絡ください。

お手入れのしかた

1 警報器を取り外してください。(下記・P.19参照)

2 警報器および取付部付近の壁面の汚れをふき取ってください。

布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。

おねがい

●お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
●お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。
アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤(ガス警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

3 警報器を取り付けてください。(下記・P.19参照)

4 本体を取り付けてから、正常に動作することを確認してください。(下記・P.19、20参照)

警報器の取り外し・取り付けかた

■木ねじの場合

〈取り外しかた〉

木ねじをゆるめて警報器を取り外す。

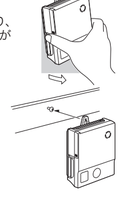
〈注意〉

強く引っ張ると取り付けている木ねじが抜けたり、木ねじから警報器が外れたりして、落下する恐れがあります。

〈取り付けかた〉

1 警報器を木ねじに引っ掛ける。

2 木ねじを締め付けて固定する。



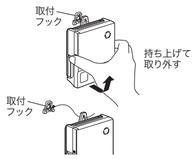
〈確認〉

警報器が確実に固定されていることを確認してください。

■取付フックの場合

〈取り外しかた〉

本体を持ち上げて取り外す。



〈取り付けかた〉

警報器を取付フックに引っ掛ける。

〈確認〉

警報器が確実に固定されていることを確認してください。

噴霧式殺虫剤を使用するときは

⚠警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。
警報器が作動しません。

⚠注意

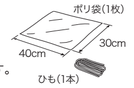
警報器の壁面からの取り外し・取り付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。
転落、転倒、落下の原因になります。

1.警報器をポリ袋で覆ってください

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

〈準備するもの〉

● ポリ袋(30㎝×40㎝・1枚)
ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
● ひも(1本)

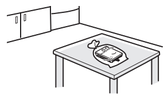


〈処置のしかた〉

① 警報器を取り外してください。(上記・P.18参照)

② 警報器をポリ袋の中に入れ、袋の口をひもで縛ってください。

③ ポリ袋を傷めないように、警報器を安定するところに置いてください。



2.噴霧式殺虫剤を噴霧してください

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。
噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

●部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。
必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
●噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。
警報器の真下は避けてください。
●ポリ袋に破れや穴があるとき。
●警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。
ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
●経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

3.ポリ袋を取り外してください

噴霧が終わったら、ポリ袋から取り出し、警報器を元の位置に取り付けてください。

定期点検

日常の点検

日常、警報器の電源表示「⏻」が点灯していることと、緑(お知らせ)ランプが消灯していることを確認してください。
※ 電源表示が消灯であったり、緑(お知らせ)ランプが点滅している場合は、取扱店に連絡してください。
(P.22「故障かな？と思ったら」を参照ください。)

警報機能の点検

⚠警告

点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります。
警報器は定期的に(1ヶ月に1度)以下の手順でスイッチを押して、正常に作動するか点検してください。

〈点検のしかた〉

① 警報停止スイッチを押すと「ピッ」と鳴り、緑(お知らせ)ランプが早い点滅をします。
② 警報停止スイッチを離すと、ランプが1秒間全点灯し、正常であれば「正常です」と鳴り、監視状態に戻ります。

〈過去約10日以内に警報が作動した場合〉

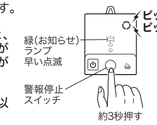
上記ランプが、1秒間全点灯した後に最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。(鳴動原因表示機能によるものです)
火災警報履歴表示：赤スライド(火災警報)ランプ全点灯
CO警報履歴表示：黄(CO警報)ランプ点灯
ガス警報履歴表示：赤(ガス警報)ランプ点灯
故障警報履歴表示：緑(お知らせ)ランプ点灯
電池電圧低下警報履歴表示：緑(お知らせ)ランプ点滅

〈警報音確認のしかた〉

⚠警告

● 点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。
警報器の破損や火災の原因になります。
● 点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります。

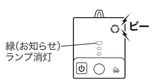
① 警報停止スイッチを約3秒間押すと、「ピッ」音の後「ピッピッ」と開始音が鳴ります。(緑(お知らせ)ランプが早い点滅開始)。



② 警報停止スイッチから手を離すと以下のように動作します。

動作順	音声内容	ランプ 緑(お知らせ)	ランプ 黄(CO警報)	ランプ 赤(ガス警報)	ランプ 赤スライド(火災警報)
1	「ウーウーカンカンカン　火事です　火事です」	早い点滅	消灯	消灯	点灯
2	「ウーウーカンカンカン　火災警報器が作動しました　確認してください」	早い点滅	消灯	消灯	点灯
3	「ウーウーピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか」	早い点滅	消灯	点滅	消灯
4	「ウーウーピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください」	早い点滅	点滅	消灯	消灯

③「ピー」と終了音が鳴り、監視状態(緑(お知らせ)ランプ消灯)に戻ります。
※ 音声警報中に本機能を終了したい場合は、警報停止スイッチを押すと、「ピー」と鳴り、終了します。



故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
電源表示に「⏻」が点灯していない。	電池コネクタが差し込まれているか確認してください。	電池コネクタを押し込んでください。電源表示「⏻」が点灯しない場合、取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルに連絡してください。
緑(お知らせ)ランプが点滅している。	10秒ごとに3回点滅　警報器の故障を知らせています。	取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルに連絡してください。
	10秒ごとに1回点滅　警報器の電池切れを知らせています。	取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルに連絡してください。
	10秒ごとに2回点滅　警報器の有効期限切れを知らせています。警報器の有効期限ラベルに記載の有効期限が切れていませんか。	有効期限が切れていれば、取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルに連絡してください。
火災、ガスもれ、COの発生ではないのに、赤ランプや黄ランプが点滅したり、警報音が鳴る。	原因を調べてください。(P.15・16参照)	ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。ランプの点滅や警報音が止まります。煙感知部内にうちわ、ドライヤー(冷風)などで風を送り、砂やほこり、虫などを取り除いてください。それでも止まらない場合は、電池コネクタを抜き、ガスくさい場合の連絡先へ連絡してください。
	ガス機器の異常が考えられます。	ガス機器の点検を受けてください。(有料)
	ガス機器以外の燃焼機器の異常が考えられます。	それらの機器も点検を受けてください。
警報停止スイッチを押したときに、赤ランプや黄ランプが長く点灯する。	約10日以内に警報を発していませんか。	鳴動原因表示機能によるもので、故障ではありません。(P.21参照)

廃棄について

⚠警告

取り出した専用リチウム電池のコネクタは、ショートしないようにテープなどを巻いてください。
リチウム電池の廃棄方法を誤ると、ショートして発熱・破裂・発火することがあります。また、ケガをしたり、火災の原因になります。

●リース品の場合

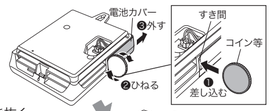
有効期限の過ぎた警報器は、取扱店にて回収いたします。

●お買い上げ品の場合

一般の不燃ごみとして廃棄できますが、廃棄方法は各自治体の指示に従ってください。
※必ず専用リチウム電池を取り出して廃棄してください。

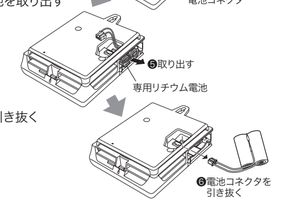
●警報器と専用リチウム電池の分別のしかた

①コイン等を、警報器側面の電池カバーとのすき間に差し込む
②コイン等をすき間に当てながらひねる
③電池カバーを外す



④電池コネクタを引き抜く

⑤専用リチウム電池を取り出す



⑥電池コネクタを引き抜く

仕様

項目			仕様
火災警報機能	種別		光電式住宅用防災警報器
	検知原理		煙感知方式(光電式)
	感知性能		2種
ガス警報機能・CO警報機能	対象ガス		都市ガス(空気より軽い12A・13A ガス用) 燃焼排ガス中のCO
	都市ガス	検知方式	半導体式
		ガス警報 作動条件	*爆発下限界濃度の1/4の都市ガスに対し60秒以内に警報
		ガス警報 表示・発報方式	赤(ガス警報)ランプ点滅(1秒ごとに1回点滅)
		ガス注意報 作動条件	音声合成警報音
		ガス注意報 表示・発報方式	ガス警報濃度以下の都市ガスに対し注意報 赤(ガス警報)ランプゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)
			発報音無し
	燃焼排ガス中のCO	検知方式	電気化学式
		CO警報 作動条件	550ppmのCOに対し　5分以内に警報 300ppmのCOに対し　10分以内に警報
		CO警報 表示・発報方式	黄(CO警報)ランプ点滅(1秒ごとに1回点滅)または ゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)
			音声合成警報音
		CO注意報 作動条件	300ppmのCOに対し　5分以内に注意報
		CO注意報 表示・発報方式	黄(CO警報)ランプゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)
			発報音無し

項目		仕様
共通仕様	警報音量	70dB(A)/m以上
	電源	DC3V(専用リチウム電池)
	付属機能	通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能、有効期限お知らせ機能
	使用温度範囲	0℃～+40℃(結露しないこと)
	寸法・質量	幅85×高さ100×奥行き30mm(突起部を除く)、約165g
	付属品	木ねじ(φ3.1×16mm)×1、取付フック×1、ピン(φ1×20mm)×3、取扱説明書(本書)×1、施工説明書×1、リースシール×1

☆ 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

アフターサービスについて

■ **この警報器は、5年間の無料保証です。**
この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で、警報器が正しく作動しないことが判明した場合には、無料でお取り替えいたします。
ただし、保証書に記載されている保証の適用除外の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
■ **保証書に取り付け年月および取扱店名の記入のないものは、無効となることがあります。**
お取り付け時にご確認ください。
■ **この警報器の有効期限は、お取り付け後5年間です。**
有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過した警報器は、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。
■ 設置場所の環境や点検頻度などにより、電池寿命が短くなる場合があります。
■ 保証書は大切に保管してください。
■ アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルまでご連絡ください。
■ 警報器の有効期限を過ぎたときは、取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルまでご連絡ください。
■ 作動点検をご希望の場合には、有料にて点検いたします。取扱店または東邦ガス修理受付ダイヤルまでご連絡ください。
■ 引越しをされるときは、取扱店またはお近くの東邦ガスへご連絡ください。
■ 他の地区に引越されたときは、お近くのガス事業者に連絡をとり、ガス種に適合していることを確認してください。

《お断わり》

有効期限は、保証書記載の年月よりも、警報器本体に貼ってある有効期限ラベルに記載の年月が優先されますので、有効期限ラベルの年月を確認してください。

	東邦ガス　修理受付ダイヤル	電話受付時間
ガス機器修理等のお申し込みは	ナビダイヤル 0570-070456 ※IP電話をご利用の方は、お近くの東邦ガスへおかけください。	24時間365日、修理等の訪問予約を承ります